

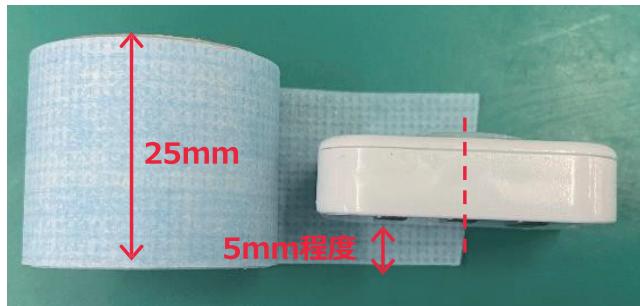
防水対策：テープの貼り付け方法

汗をかきやすい環境でセンサーを使用する際の防水対策を紹介します。

以下の対策はあくまでも予防措置であり、汗や水にセンサーが濡れた際の故障について保証するものではありません。

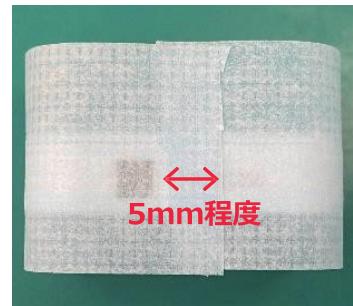
■使用テープ：3M ネクスケア 肌が弱い方のためのシリコーンテープ KRS25, 25mm×3.5m

手順①



- センサ長辺側の側面の中心付近を起点として、テープをセンサと平行に配置する。
- 電極側へのはみ出し量は5mm程度。**
- はみ出し量が多いとテープが電極に被る。
- はみ出し量が少ないと電極面の勘合部を十分にマスキングできない。

手順②



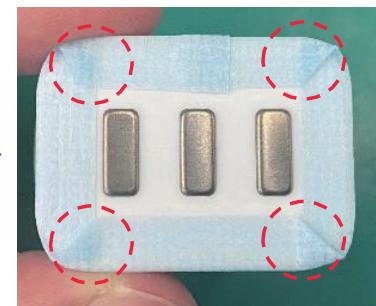
- センサの側面にぐるりと一周テープを貼る。
- テープ端面の重なり幅は5mm程度。
- 重なり部が四隅に近接しないように注意する。**

手順③



- 電極側のテープのはみ出し部分を折り返す。
- 短辺側を先に折り返す。

手順④



- 次に長辺側を折り返す。
- 四隅のテープ折り重ね部分（上図の赤点線）からの浸水リスクあり。**

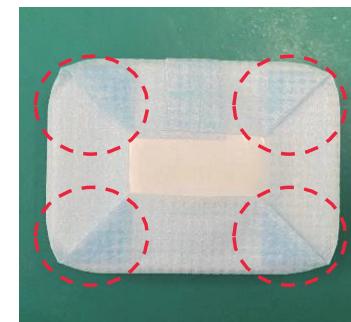
四隅のテープ折り重ね部の処理

- 折り重ね部に、できるだけ隙間が生じないように注意する。
- テープ貼り付け後、丹念に荷重を加える。
- できれば、テープに切れ目を入れて折り返す（下図参照）。



はさみで切れ目を入れる（上図の赤線）

手順⑥



- 次に長辺側を折り返す。
- 電極側と同様に四隅の折り重ね部分に注意。**

手順⑤



- 上面側のテープのはみ出し部分を、短辺側から先に折り返す。